



唐津市立 小川小中学校

学校だより「小川っ子」

第17号

令和8年2月13日発行

文責 校長 吉原 正

学校教育目標 【自立 貢献】 ～挑戦する子どもたち～

【中学校スピーチ】

児童生徒数減少で、本校は平成7年に初めて複式学級（小3・4年生17人）が始まりました。当時、「大人数の前でも堂々と自分の意見が言える児童生徒」を目標にしてスピーチ活動が始まりました。この活動は、少しずつ形を変えながら30年以上続いています。



今年は中学校で、馬渡中の取組を参考にした「いろいろなユメ、いろいろなジブン」とうスピーチ活動を始めました。今回は、中学2年生が、「私と夢」という題でスピーチを行いました。自分の名前の由来、なりたい職業の変化、産婦人科医での職場体験、将来の夢の順で論理的に筋道を立ててスピーチしました。私は、15分間話し続けた構成力に驚きました。また、自分のこれまでの歩みを振り返り、自分は何が好きで何をしているときが幸せなのかを客観的に分析できていることにも驚きました。

【ミニ音楽演奏会】

2月10日（火）に小5～中3が演奏するミニ音楽合奏発表会を行いました。ベース、ドラム、ピアノ、ギターなど自分の興味がある楽器を選べる点が小さい学校ならではのです。授業以外でも、自宅に楽器を持ち帰るほど熱心に自主練習したそうです。多くの保護者参観があり、ドキドキもしたそうですが、見事な演奏でした。



【県庁で表彰式】

佐賀県庁で2月6日（金）に行われた「スポーツチャレンジ」表彰式に、小学6年生と小学5年生の2人が代表として出席しました。このスポーツチャレンジは、県内の小学生を中心に、運動習慣づくりと体力向上を目的とした取組です。この日は、優勝した小学校を中心に14校が表彰され、本校は「たて割りで挑戦8の字跳び」で表彰されました。このような晴れの舞台に参加できることは、貴重な体験であり将来への自信につながります。表彰式後に、5年生は「来年は7連覇を目指します。」と決意を新たにしていました。



【学校評議員会】

2月4日(水)に第2回学校評議員会を行いました。この会議に決定権・拘束力はありませんが、評議員は学校運営について意見を述べる役割があります。渡辺評議員から「小さい学校だが、体験活動が充実している。人数が少ないなりの難しさはあると思うが、少ないからできることを取り組んで成果が出ている。」、前川評議員から「島民体育大会ではなくなり、以前ほど人が集まらないのがさびしい。子どもたちの頑張りをみんなで応援したい。」という意見をいただきました。



【学校保健委員会】

学校・家庭・地域の連携による健康づくりのため、毎年2月に行っています。今回は、診療所の小林先生、育友会から西岡会長に参加いただきました。学校から、健診結果とともに、プライバシーに配慮して今年度の内科検診は下着を付けたまま実施したことや歯のブラッシング指導を行ったことを報告しました。小林先生からは、緊急時搬送の問題提起がありました。「患者を緊急で島外に搬送する場合、親戚や知人に頼っている現状だが、診療所休診時や夜間など手配ができないときの体制を整備しておくべきだ。」という内容です。今後、多くの方からご意見をいただきながら整備できることを願います。

【育友会役員会】

2月4日(水)に行いました。まず、学校評価結果報告を通して今年の総括をしました。会長の西岡さん、会計の米倉さんを始め、保護者の皆様と地域の方々の協力のおかげで、充実した教育活動ができました。ありがとうございました。次に、来年度に向けた保護者が少なくなったことによる負担軽減として、朝の挨拶運動の縮小、総会の書面決議、緊急時搬送などが話題になりました。

【おめでとうございます】

●新年書き方会

毛筆 入選 西岡 秀起さん(小3年) 西岡 叶笑さん(小5年)
西岡 秀真さん(中3年) 前川 大和さん(中3年)

●北方領土作文コンクール 米倉 愛さん(中2)

2月21日(土)東京で開催される全国大会でスピーチ発表します。

【2・3月の主な行事】

2/26(木)	【小】6年ありがとう集会	3/12(木)	学年末保護者懇談会
3/3(火)	【中】県立一般入試 3/4まで	3/13(金)	【小】6年生修了式
3/6(金)	卒業式	3/24(火)	修了式、辞任式(給食なし)
3/11(水)	【中】県立一般入試合格発表	3/25(水)	学年末休業 4/6(月)まで